

2021

Interim Mini Disclosure

HOKUHOKU REPORT

ミニディスクロージャー誌 2022年3月期・営業の中間ご報告



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.



取締役社長 庵 栄伸
(北陸銀行 頭取)

取締役副社長 兼間 祐二
(北海道銀行 頭取)

皆さまには、日頃よりほくほくフィナンシャルグループおよび当社グループ各社に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの「ミニディスクロージャー誌(2022年3月期・営業の中間ご報告)」をお届けいたします。本誌では、2021年度中間期の業績ならびに各種取り組みについてご紹介しておりますので、ご高覧いただき、ご理解を賜れば幸いに存じます。

私ども地域金融機関を取り巻く経営環境は、低金利環境の継続や人口減少・高齢化の進展、さらには長引く

新型コロナウイルス感染症の再拡大等の影響から、国内経済はもとより、当社グループの主要営業エリアである北陸、北海道の地域経済におきましても、主要産業である飲食業、観光業をはじめ一部業界に深刻な影響を及ぼしており、依然として先行きが不透明な状態が続いております。

こうした環境のなか、当社グループは、2019年4月よりスタートした中期経営計画『ALL for the Region』の最終年度をしっかりと締めくくり、来年度以降の新たな取り組みに繋げていけるように、計画に掲げる3つの基本方針～「地域社会発展への貢献」「未来への進化・変革」「グループ総合力の発揮」～のもと、地域金融グループとしての原点に立ち返り、コロナ禍に直面するお客さまの課題解決を通じて、地域の持続的成長への貢献を実現すべく、役職員一丸となって取り組んでまいります。

皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年12月

経営理念

「ほくほくフィナンシャルグループ」は、広域地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用して、地域とお客さまの繁栄に貢献し、ともに発展しつづけます。

地域共栄

社会的使命を実践し、地域社会とお客さまとともに発展します。

公正堅実

公正かつ堅実な経営による健全な企業活動を目指し、信頼に応えます。

進取創造

創造と革新を追求し、活力ある職場から魅力あるサービスを提供します。

目次

ごあいさつ	01
中期経営計画	02
業績ハイライト	03
グループの概要	07
ネットワーク	08
ESG・SDGs	09
株式のご案内	14

中期経営計画の概要

『ALL for the Region』 2019年4月～2022年3月

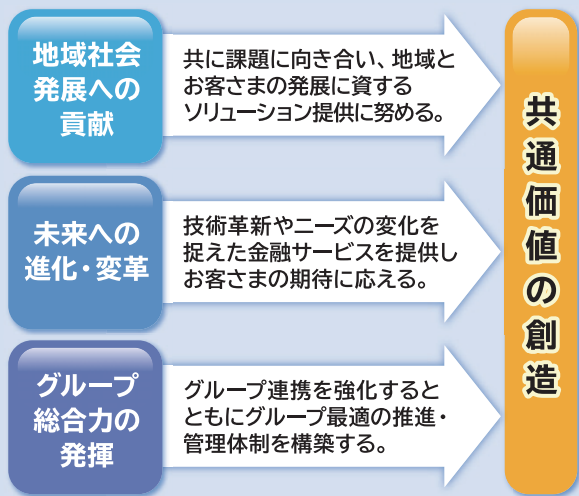
当社グループ全役職員が、「Face to Faceのお客さまに寄り添ったサービス」と、「利便性を追求したデジタル金融サービス」の両面で進化し、持続的に地域に貢献する体制構築に取り組む期間

目指すグループ像

地域No.1の金融サービスの提供によりお客さまと地域社会に貢献することで、
共通価値を創造し、地域と共に成長・発展する総合金融グループ



3つの基本方針



重点指標

項目	2021年度 中間期末実績	前中間期比	2021年度 通期中計目標
本業利益 (2行合算)*	120億円	+35億円	220億円以上
当期純利益 (連結)	131億円	+1億円	220億円以上
自己資本比率 (連結)	9.79%	+0.47%	8%台維持
OHR (2行合算)	64.59%	△3.59%	60%台維持

*本業利益については、当社独自の基準として「コア業務純益-有価証券利息損益」にて算出しております。

営業の概況

■ ほくほくフィナンシャルグループ連結

(単位: 億円)

	2021年 9月期	前中間期比	2020年 9月期
経常収益	878	△ 0	879
経常利益	190	9	181
親会社株主に帰属する中間純利益	131	1	130
自己資本比率	9.79%	0.47%	9.32%

■ 北陸銀行・北海道銀行 <2行合算>

(単位: 億円)

	2行合算		
	2021年 9月期	前中間期比	2020年 9月期
経常収益	797	2	794
コア業務粗利益	619	10	609
経費 (臨時処理分を除く)	400	△ 15	415
コア業務純益	219	25	193
除く投信解約損益	213	33	179
与信費用	52	8	44
経常利益	198	11	187
中間純利益	145	4	141

(単位: 億円)

	北陸銀行		
	2021年 9月期	前中間期比	2020年 9月期
経常収益	425	△ 4	429
コア業務粗利益	335	6	329
経費 (臨時処理分を除く)	211	△ 10	221
コア業務純益	124	16	107
除く投信解約損益	116	18	98
与信費用	24	△ 9	33
経常利益	124	17	106
中間純利益	92	8	84
自己資本比率	9.49%	0.49%	9.00%

2021年9月期の業績につきましては、子銀行2行におけるコア業務純益の増加等を主因に、連結経常利益は前中間期比9億円増加の190億円、親会社株主に帰属する中間純利益は同1億円増加の131億円となりました。

連結自己資本比率は9.79%となりました。

北陸銀行は、コア業務純益の増加および与信費用の減少により、中間純利益は前中間期比8億円増加の92億円となりました。

北海道銀行は、コア業務純益は増加しましたが、与信費用の増加により、中間純利益は前中間期比4億円減少の52億円となりました。

2行合算では、コア業務純益の増加を主因に、中間純利益は前中間期比4億円増加の145億円となりました。

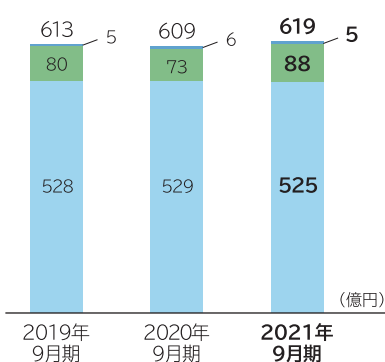
(単位: 億円)

	北海道銀行		
	2021年 9月期	前中間期比	2020年 9月期
経常収益	371	6	364
コア業務粗利益	283	3	280
経費 (臨時処理分を除く)	188	△ 5	193
コア業務純益	95	8	86
除く投信解約損益	96	15	81
与信費用	28	17	10
経常利益	74	△ 5	80
中間純利益	52	△ 4	57
自己資本比率	9.21%	0.15%	9.06%

損益の状況

■ コア業務粗利益<2行合算>

■ その他
■ 役員取引等利益
■ 資金利益



資金利益 **525**億円

有価証券利息配当金の減少により、前中間期比4億円減少しました。

役員取引等利益 **88**億円

投資信託手数料、コンサルティング関連役員収益増加により、前中間期比15億円増加しました。

その他 **5**億円

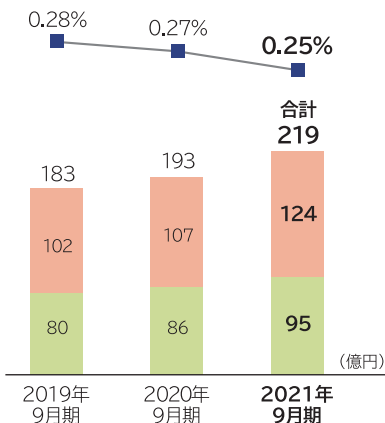
前中間期比若干減少しました。

コア業務粗利益 **619**億円

上記の結果、前中間期比10億円増加しました。

■ コア業務純益<2行合算>

■ 北陸銀行
■ 北海道銀行
■ ROA

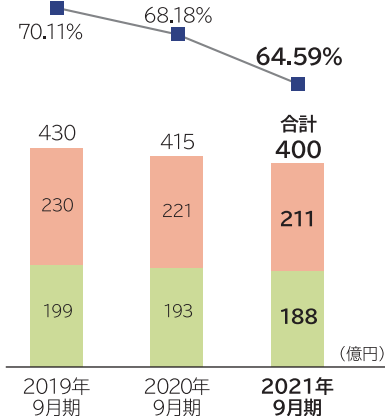


コア業務純益 **219**億円

役員取引等利益の増加及び経費が減少したことから、前中間期比25億円増加しました。

■ 経費<2行合算>

■ 北陸銀行
■ 北海道銀行
■ OHR

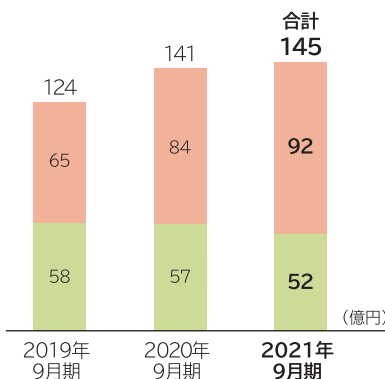


経費 **400**億円

引き続き業務効率化に取り組み、前中間期比15億円減少しました。

■ 中間純利益<2行合算>

■ 北陸銀行
■ 北海道銀行



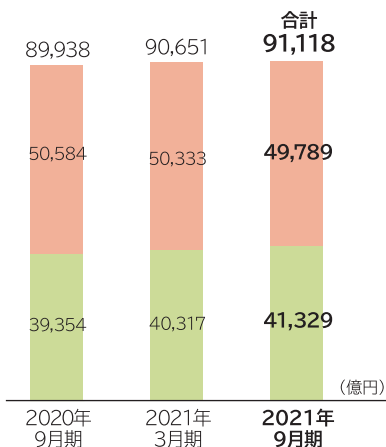
中間純利益 **145**億円

コア業務純益の増加を主因として、前中間期比4億円増加しました。

貸出金・預金等の状況

■ 貸出金<2行合算>

北陸銀行
北海道銀行



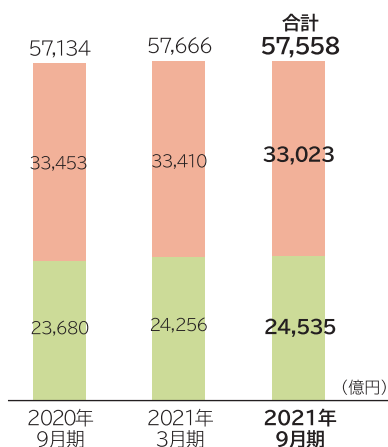
貸出金

9兆1,118億円

個人ローン、地方公共団体等向け貸出が増加し、前中間期末比1,180億円増加しました。

■ 中小企業等貸出<2行合算>

北陸銀行
北海道銀行



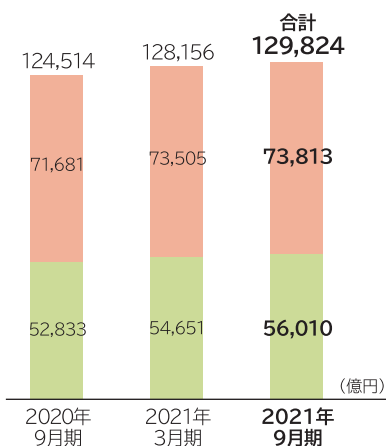
中小企業等貸出

5兆7,558億円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたお客さまの支援や、住宅ローンの増加から、前中間期末比4.24億円増加しました。

■ 預金(含む譲渡性預金)<2行合算>

北陸銀行
北海道銀行



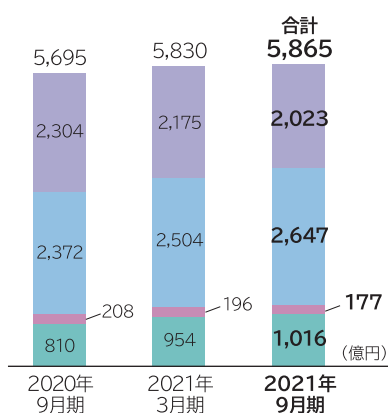
預金(含む譲渡性預金)

12兆9,824億円

個人預金・法人預金ともに増加し、前中間期末比5,310億円増加しました。

■ 個人向け投資型金融商品<2行合算>

公共債
投資信託
外貨預金
ほくほくTT証券



個人向け投資型金融商品

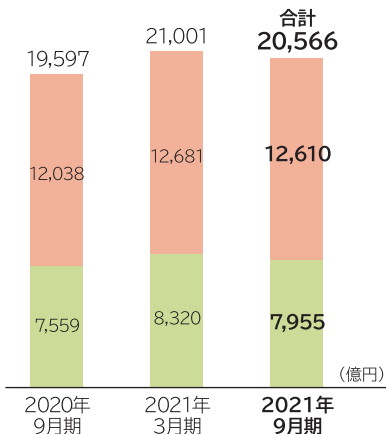
5,865億円

公共債は減少しましたが、投資信託および、ほくほくTT証券(株)での取扱増加により、前中間期末比169億円増加しました。

有価証券残高・健全性の指標

■ 有価証券残高<2行合算>

北陸銀行
北海道銀行

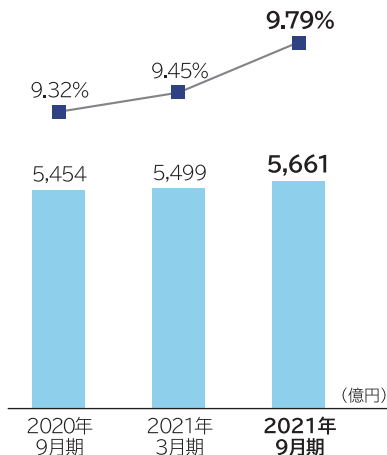


有価証券残高
2兆566億円

有価証券残高は、地方債やその他の証券が増加しましたが、国債の減少により、2021年3月末比435億円減少しました。

■ 自己資本比率<FG連結>

自己資本
自己資本比率

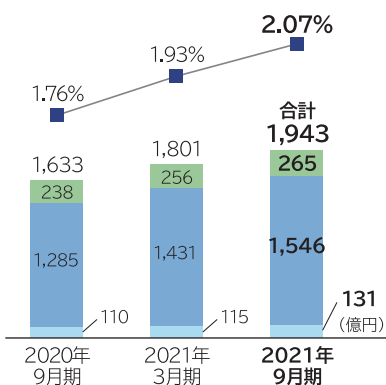


自己資本比率
9.79%

自己資本比率は、利益剰余金の積上げやリスクアセットの減少により、FG連結で2021年3月末比0.34ポイント上昇の9.79%となりました。

■ 金融再生法開示債権<2行合算>

要管理債権
危険債権
破産更生債権及びこれらに準ずる債権
開示債権比率



金融再生法開示債権
1,943億円

2021年3月末比141億円増加しました。

開示債権比率
2.07%

2021年3月末比0.14ポイント上昇しました。

■ 格付

格付投資情報センター
R&I



「格付」は、利害関係のない第三者機関である格付会社が企業の信用度や債務履行能力を簡潔な記号で表したものです。

当社、北陸銀行および北海道銀行はR&Iより「A」の格付を取得しており、信用力は高いとの評価を得ています。また、北陸銀行はS&Pより「A-」の格付も取得しています。

銀行持株会社



Hokuhoku
Financial
Group, Inc.

■ 資本金 708億9,500万円

■ 発行済株式 普通株式 132,163,014株
第1回第5種優先株式 85,955,000株

取締役の役職および氏名

役職名	氏名	役職名	氏名
取締役社長	庵 栄伸	取締役	坂井 章
取締役副社長	兼間 祐二	取締役監査等委員(常勤)	北川 博邦
取締役	麦野 英順	取締役監査等委員(社外)	眞鍋 雅昭
取締役	高田 芳政	取締役監査等委員(社外)	鈴木 伸弥
取締役	中澤 宏	取締役監査等委員(社外)	舟本 馨
取締役	小林 正彦		

■ 従業員の数 兼務者97名

■ 設立日 2003年9月26日

■ 各組織の構成および役割等

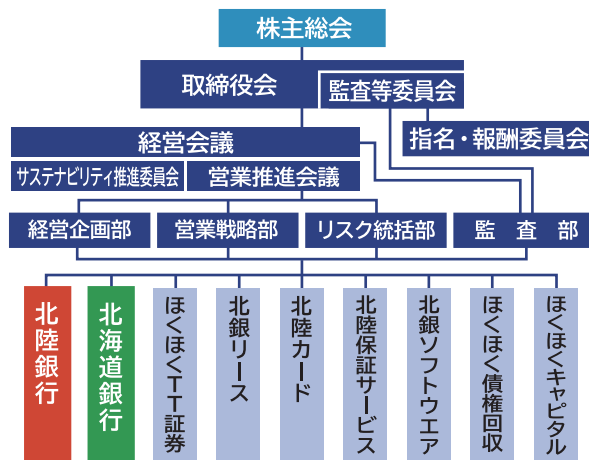
取締役会	グループ全体の経営にかかる重要方針を決定し、当社ならびに子会社の経営管理・リスク管理・監査について管理監督します。3名の社外取締役を選任し、経営から独立した視点を取り入れ、監督機能を強化しています。
監査等委員会	監査の方針・計画・方法や、選定監査等委員の職務の遂行に関する事項を決定し、取締役の職務の執行の監査や、監査等委員以外の取締役の選任・報酬等についての意見の決定等を行います。
指名・報酬委員会	取締役・経営陣幹部の人事・報酬に関する事項への助言・関与等を行います。取締役3名以上、うち過半数を社外取締役で構成し、委員長は社外取締役の中から選定することで、独立性を確保します。
経営会議	当社の常勤取締役で構成し、取締役会で決定した基本方針に基づき、全般的な業務執行方針および各部門の特に重要な業務執行に関する事項を決定します。
サステナビリティ推進委員会	グループのサステナビリティ経営の方向性や戦略、リスク管理について検討します。
営業推進会議	グループ子会社の営業の方向性や戦略、連携強化について検討します。

名称 株式会社ほくほくフィナンシャルグループ

本店所在地 富山市堤町通り1丁目2番26号

業務の内容 1. 傘下子会社の経営管理および附帯業務
2. その他銀行法が認める業務

■ 組織図 (2021年11月1日現在)

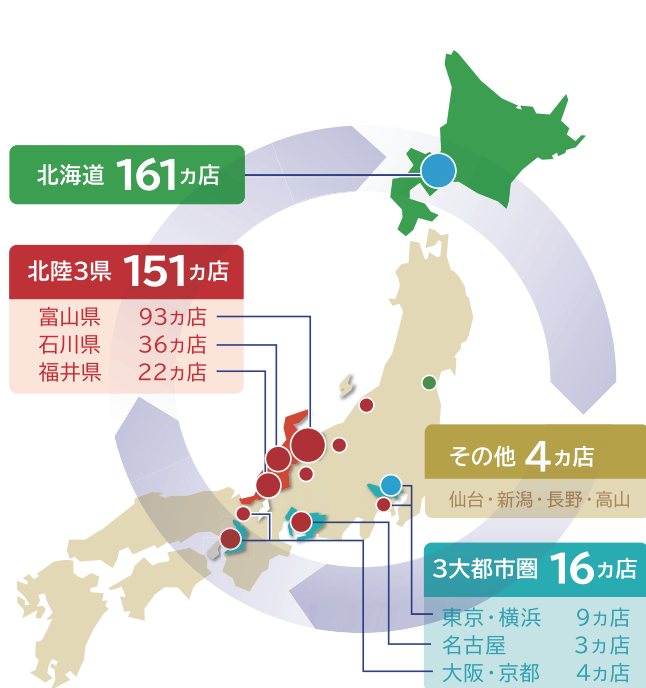


■ グループ各社の内容

(株)北陸銀行	ほくほくフィナンシャルグループの中核企業として、総合金融サービスの提供を行っています。
(株)北海道銀行	ほくほくTT証券(株)
ほくほくTT証券(株)	証券会社として、株式や投資信託、債券等、幅広い運用商品の提供を行っています。
北銀リース(株)	リース業務、代金回収業務などを行っています。
(株)北陸カード	JCB・VISAのカード業務、北陸銀行のカードローン「スーパーNOW」等の信用保証業務などを行っています。
北陸保証サービス(株)	住宅ローンやマイカーローンなどの個人向けローンの信用保証業務などを行っています。
北銀ソフトウェア(株)	コンピュータシステムの開発・保守・管理業務の受託および販売業務などを行っています。
ほくほく債権回収(株)	銀行の個人向けローン管理・回収業務受託などを行っています。
ほくほくキャピタル(株)	株式公開の立案・アドバイ業務、社債引き受け業務、ベンチャーキャピタル業務などを行っています。

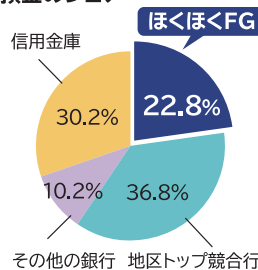
広域ネットワークを活かした情報・サービスでお客さまをサポート

ほくほくフィナンシャルグループは、北陸三県および北海道を主要営業基盤とする広域地域金融グループとして、三大都市圏を含む情報ネットワークと総合金融サービス機能を活用し、地域のお客さまの繁栄に貢献していきます。

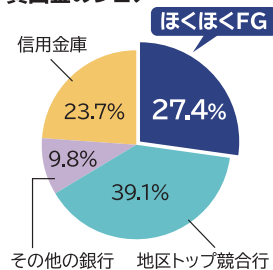


北海道内 預金・貸出金のシェア

預金のシェア

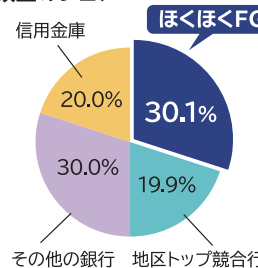


貸出金のシェア

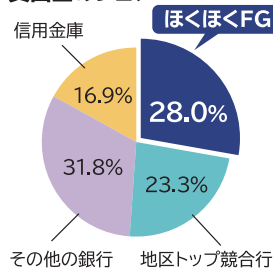


北陸3県内 預金・貸出金のシェア

預金のシェア



貸出金のシェア



※シェアは、2021年9月末現在。日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、信金中金地域・中小企業研究所「信金中金月報」などにより当社にて作成。
※「地区トップ競合行」「その他の銀行」のシェアは推定値。ゆうちょ銀行は除く。

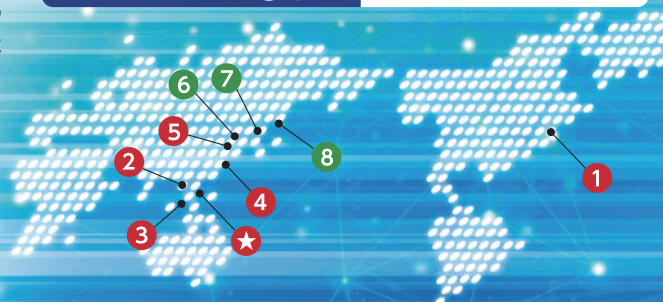
グローバルネットワークで海外進出をバックアップ

グローバル化の進展により、ますます活発化するお取引先の皆さまの海外進出ニーズにお応えするため、当社グループでは海外ネットワークの充実に努めています。

- ① ニューヨーク駐在員事務所
- ② バンコク駐在員事務所
- ③ シンガポール駐在員事務所
- ④ 上海駐在員事務所
- ⑤ 大連駐在員事務所
- ⑥ 瀋陽駐在員事務所
- ⑦ ウラジオストク駐在員事務所
- ⑧ ユジノサハリンスク駐在員事務所
- ★ ホーチミン駐在員事務所 (2021年12月開設予定)

海外駐在員事務所 8 拠点

北陸銀行 5 北海道銀行 3



ほくほくフィナンシャルグループは、企業の持続的成長のために必要とされるESG（環境、社会、ガバナンス）や、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）等の視点を踏まえて、CSR基本方針のもとそれらの課題に対応した活動に積極的に取り組み、当社グループ、地域経済および地域社会の持続的な発展を目指します。

その一環として2019年4月1日「ほくほくフィナンシャルグループSDGs宣言」を表明し、「CSR活動における取り組み重点テーマ」を制定しました。

ほくほくフィナンシャルグループSDGs宣言

ほくほくフィナンシャルグループは、「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の視点を踏まえたCSR活動に積極的に取り組むことにより、地域経済、地域社会のSustainability（持続可能性）の向上を目指してまいります。

2019年4月1日



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

取締役社長 庵 栄 伸

CSR活動における取り組み重点テーマ

ほくほくフィナンシャルグループでは、常に変化する社会動向や地域社会における重要度にCSR活動を適応させるべく、様々な課題について「地域社会に与える影響度」と「当社グループの企業価値への影響度」を考慮したプロセスを経て、下記の重点テーマを特定しました。

経営理念	重点テーマ	
地域共栄	持続可能な地域社会の実現	
	◆SDGsやESG等の課題を踏まえた建設的対話の促進等による地域金融機関としての責任ある投融資への取り組みやスタートアップ企業や地域における成長企業への積極的な支援を通じた安定的な雇用創出への取り組み、各種自治体やお客さまとの連携の促進により持続可能な地域社会の実現に貢献する	
	◆再生可能エネルギーの利用促進、温室効果ガス排出量の削減等環境負荷の低減に努める	
公正堅実	地域における金融リテラシーの向上	
	◆金融経済教育や金融コンサルティングによりお客さまや子供たちの金融リテラシー向上に取り組み、将来に向けた資産形成や円滑な事業・資産承継を支援する	
進取創造	健全で強靱な経営基盤の構築	
	◆ステークホルダーとの対話促進により透明性を高め、ガバナンスの高度化や各種リスク管理の徹底、更なるコンプライアンスの強化により強靱な経営基盤を構築する	
進取創造	すべてのお客さまにとっての利便性の向上	
	◆先進的ですべてのお客さまがアクセスしやすく安心して利用できる金融商品・サービスの提供を通じて、更なる利便性の向上に努める	
	生産性向上に繋がる職場づくり	
	◆多様な人財の活躍推進や育児・介護等の両立支援等の働き方改革推進、将来を担う人財の育成を通じ、働きがい・やりがいを持てる職場づくりに取り組む	



北陸銀行の取り組みをご紹介します!

北海道銀行の取り組みをご紹介します!



持続可能な地域社会の実現

ほくほく
FG

CO2排出量削減目標の引き上げ

7月、気候変動、脱炭素社会への移行対応など様々な社会課題の解決に向けて、地域社会に積極的に貢献していく企業として、当社グループの国内事業所におけるCO2排出量の削減目標を「2030年度に2013年度比46%削減」まで引き上げを行いました。※2020年度実績・2013年度比33%削減

また、特定事業等にかかる投融資ポリシーを制定・公表しており、環境・社会にポジティブな影響を与える企業等に対して積極的に支援する一方、ネガティブな影響の低減・回避に努めてまいります。

ほくほく
FG

SDGs評価サービスの取扱開始

北陸銀行と北海道銀行は、お客さまのSDGs推進を目的に「SDGs評価サービス」の取り扱いを開始しました。地域事業者においてSDGsへの対応を求められる機会が増えているなか、アンケートや面談を通じてSDGsへの対応状況を簡易評価することで「SDGsへの理解」、「現状把握」、「今後の取り組み方針策定」を支援しております。また、取り組み方針に合致するソリューションやビジネスマッチング商材の案内を通じ、SDGs対応の実践フェーズにおいても継続支援を行ってまいります。9月末現在、両行で90件超の申し込みがあり、地域事業者と連携した取り組みに注力しております。



ほくほく
FG

ほくほくサステナブルファイナンスの取扱開始

9月、北陸銀行と北海道銀行は、共通商品としてほくほくサステナブルファイナンス「サステナビリティ・リンク・ローン型」「グリーンローン型」の取り扱いを、北陸・北海道に本店を置く金融機関で初めて開始しました。ESGに関して企業が直面する課題を金融面から支援することを通じて、お客さまのSDGs・ESGの取り組みを一層支援してまいります。

北陸銀行

寄贈型SDGs私募債寄付先にスポーツ団体を追加

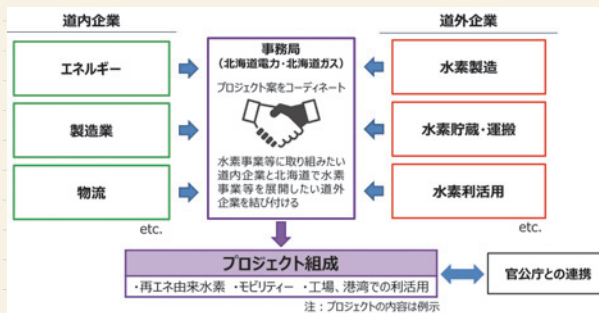
「〈ほくぎん〉寄贈型SDGs私募債」では、企業が資金調達の手段として「私募債」を発行する際に北陸銀行が受け取る手数料の一部を、発行企業の希望に基づき、教育機関や自治体、基金等に物品寄贈や現金の寄付を行っています。9月、新たに寄付先として地域スポーツ団体を追加しました。地域に根付いたチームの応援を通じて、地域社会や地域経済の活性化に繋げてまいります。また同月、それぞれのスポーツ団体へ、第1号寄贈式を行いました。



北海道銀行

北海道水素事業プラットフォームへの参画

7月、北海道における水素サプライチェーン構築の早期実現と、将来的には北海道が国産グリーン水素活用のパイオニアになることを目指して設立された「北海道水素事業プラットフォーム」に発起人企業として参画しました。



北陸銀行

「ホクリクの本気
ほくぎん×イナガキヤスト」プロジェクト始動!

7月、富山県在住のフォトグラファー・イナガキヤストさんと一緒に、北陸・北海道など私たちが住むまちが、もっと力強く輝き続け、皆さんにもっと大好きになってもらえるよう、「ホクリクの本気 ほくぎん×イナガキヤスト」プロジェクトを始動。イナガキヤストさんが、北陸銀行の店舗がある地域などを訪れ、撮影した写真等を通して、各地域の「新たに気づく地域のすごさ=本気」を、WEBや北陸銀行のポスター等広告媒体を通して発信していきます。



北海道銀行

札幌イノベーションファンドへの出資

7月、札幌市が中心となって設立し、政令指定都市初の健康医療・バイオ分野に特化した官民連携地域ファンド「札幌イノベーションファンド」へ出資しました。本ファンドは事業化までに長い時間を要する健康医療・バイオ分野のベンチャー企業の育成にあたり、資金面における新たな支援を行うものです。



地域における金融リテラシーの向上



北海道銀行

親子で銀行体験 オンライン開催

8月、夏休み期間中に小学生を対象とした金融教育イベント「夏休み親子で銀行体験」をオンラインで開催しました。銀行内部の紹介、銀行でのお札の数え方を知る札勘講座のほか金融クイズを行い、お金や銀行について知っていただきました。オンライン開催は初めての試みでしたが、これまで参加できなかった遠方にお住まいの方にも参加いただくことができました。



健全で強靱な経営基盤の構築

ほくほく
FG

環境勉強会を全職員が実施

環境問題や脱炭素に対する関心の高まりを受け、職員一人ひとりの環境問題への理解を深めるため、ほくほくフィナンシャルグループの全従業員を対象に、環境に関する勉強会を実施しました。勉強会では気候変動問題をめぐる世界や日本の動きを学び、地域や金融機関としての課題について意見を出し合いました。

地域金融機関として、企業の脱炭素対応への一助となるべく、役職員一同が知識向上に努めてまいります。



すべてのお客さまにとっての利便性の向上



ほくほくFG J-Coin Bizの取扱開始

5月、北陸銀行と北海道銀行は、法人向け送金Webサービス「J-Coin Biz」の取り扱いを開始しました。企業の交通費や出張費等の社内経費精算業務の利便性向上ならびにコスト削減に繋がるデジタルサービスのラインナップ拡充を図っております。

北陸銀行 連帯債務方式住宅ローンにおける事実婚・同性パートナーの方々への対応

7月、連帯債務方式の住宅ローンにおいて、事実婚の方々や同性パートナーの方々も配偶者と同様にお取り扱いできるようになりました。ご利用に際しては、連生団体信用生命保険にご加入いただき、自治体が発行する「パートナーシップ証明書」などの公的証明書・公正証書などをご提出いただくことで、配偶者と同様のお取り扱いとなります。

今後もお客さまのニーズに幅広くお応えできる商品・サービスの提供に努めてまいります。



ほくほくFG ポータルアプリ、投資信託サイトをリニューアル

5月、北陸銀行と北海道銀行では、ポータルアプリをリニューアルしました。インターネットバンキングとの一体化、ならびにお客さまへのアドバイス機能や各種手続き機能等の追加、投資信託サイトをより見やすく改善するなど、お客さまニーズに則した使いやすいアプリへの改善を図りました。



生産性向上に繋がる職場づくり



ほくほくFG えるぼし(3段階目)認定取得

7月、北海道銀行では、「女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良な企業」として厚生労働省より、基準をすべて満たす「えるぼし(3段階目)」の認定を受けました。2020年9月に同認定を取得した北陸銀行とともに、最上位の認定取得となります。引き続き、ほくほくフィナンシャルグループとして、職員の多様な価値観への対応とワークライフバランスの充実に取り組み、すべての職員が持てる能力を十分に発揮できる環境づくりを進めてまいります。



北陸銀行

サテライトオフィスの活用

テレワーク時の拠点として、高岡、金沢、東京にサテライトオフィスを設置しました。勤務地分散による感染症対策や災害時等の代替勤務地とするBCP対策のほか、通勤時間の短縮などワークライフバランスの向上も目的としているものです。従業員の就労ニーズを踏まえ、多様な働き方を実現することで、生産性・働きがいの向上に繋がる職場環境の整備に注力しております。



北海道銀行

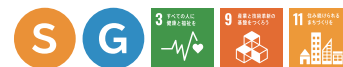
営業体制の強化に向け法人営業部を設置

法人のお客さまへの営業活動強化を図るため、札幌市内および石狩市内の27店舗に配置している「法人のお客さま担当」を、5拠点の「法人営業部」へ集約するとともに担当人員を1割程度増員することで、重点的な人員・拠点の再配置を進めております。

6月に札幌市内3店舗を1拠点に集約し、10月にも札幌市内4店舗を2拠点の「法人営業部」としています。組織内のノウハウや情報共有を強化することで、お客さまの事業内容への理解を深めるとともに、これまで以上にお客さまに寄り添ったサービスを提供してまいります。



新型コロナウイルス感染症への対応



新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまのご要望に対し、適切・迅速にお応えできるよう営業店・本部一体となって様々な取り組みを行ってまいりました。今後も事業活動を通じた地域社会との共生、地域経済の活性化に貢献してまいります。

ほくほくフィナンシャルグループの取り組み

地域社会・お客さま支援の取り組み

- 資金繰り支援
- お客さま支援体制の構築
- 非対面サービスの充実
- オンラインツールを活用した面談
- オンラインセミナーの実施
- 各種手数料の免除
- 各種相談窓口の設置
- 寄付金、募金支援など



感染拡大防止に向けた取り組み

- オンライン形式での各種会議・研修の実施
- 飛沫防止シートの設置
- ATMコーナーやロビーの消毒
- テレワーク、時差出勤の活用
- スプリット・オペレーションの実施など



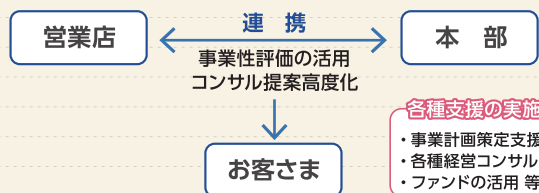
新型コロナウイルス関連融資状況

(2021年3月末時点)

	件数	融資額
2行合算	21,106件	6,550億円
北陸	12,831件	3,842億円
北海道	8,275件	2,707億円

※2020年2月～2021年3月末の累計

お客さま支援体制



株式のご案内

決算期	毎年3月31日	
定時株主総会の基準日	毎年3月31日	
定時株主総会	毎年6月	
剰余金の配当の基準日	3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日	
1単元の株式数	100株	
証券コード	8377	
上場証券取引所(普通株式)	東京証券取引所(第一部)および札幌証券取引所	
公告方法	電子公告により当社ホームページ(https://www.hokuhoku-fg.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	
株式事務取扱場所	株主名簿管理人・特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
	お問い合わせ先・郵便物の送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

みずほ
フリーダイヤル **0120-288-324**
受付時間：平日9時～17時(土・日・祝祭日を除く)

■株式に関する諸手続きについて

お手続き、ご照会の内容に応じて、下記のいずれかの窓口にお問い合わせください。

① 普通株式をご所有の株主さま

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定、単元未満株式の買取・買増請求等	<ul style="list-style-type: none"> 証券会社の口座に記録されている株式・・・口座を開設されている証券会社 特別口座に記録されている株式・・・みずほ信託銀行 および みずほ証券 の本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 および みずほ銀行 の本店および全国各支店 (みずほ証券の本支店でもお取次ぎしております。)
支払明細の発行	みずほ信託銀行 および みずほ証券 の本店および全国各支店

② 優先株式をご所有の株主さま

各種ご請求・お手続き	みずほ信託銀行 および みずほ証券 の本店および全国各支店
------------	-------------------------------

■普通株式年間配当(1株当たり)

(単位:円)

2019年度	2020年度	2021年度 (予定)
40.0	35.0	35.0

普通株式配当につきましては中間配当を見送りとさせていただきます。また、優先株式は所定の中間配当とさせていただきます。



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
〒930-8637
富山市堤町通り 1丁目2番26号
Tel: 076-423-7331
<https://www.hokuhoku-fg.co.jp/>

株式会社 北陸銀行
経営企画部広報CSRグループ
〒930-8637
富山市堤町通り 1丁目2番26号
Tel: 076-423-7111
<https://www.hokugin.co.jp/>

株式会社 北海道銀行
経営企画部広報CSR室
〒060-8676
札幌市中央区大通西4丁目1番地
Tel: 011-233-1005
<https://www.hokkaidobank.co.jp/>

本冊子は、読みやすさや見やすさに配慮・工夫された書体（ユニバーサルデザインフォント）を採用しています。
ベジタブラインキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。